

公表：令和 5年 3月 6日

事業所名児童デイサービス十彩

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			・基準を満たしている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			・基準を満たしている。	・現場を見る職員の数が不足しているという点に関してはお互いに協力することで不安な点を解消していく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		・マットを新しくして対応している。	・玄関の階段は配慮が必要な点について季節に合わせた転倒防止策を実施している。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			・会議で議題にし、改善を話し合っている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				・会議にて共有し、改善に繋げる。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・公開している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・現在実施していない。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			毎月内部研修を実施している。	
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			作成している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>				
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			担当職員が行っている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			レクリエーションカレンダーにて実施している。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>			会議にて協議する。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			作成している。	
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>				・毎日行われていないので連絡ノート等で周知、情報共有を行う。	

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		・休日は個別にて打ち合わせを実施している。	・朝礼や連絡ノートにて共有を行えるようにする。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・次の日の朝礼にて確認している。	
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			実施している。	
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			行っている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		・児童発達支援管理責任者もしくは管理者が行っている。	
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				・学校によっては対応が難しいのではないか、という点に関して連絡を取り、情報共有がしやすい様に改善していく。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在、医療的ケア児の前例がないが今後検討する
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・電話でのやり取りを実施している。	
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				・現在コロナ感染症に配慮しながら実施検討する。
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		・定期的に参加する。	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			・保護者支援が不足しているという点に関して今後は改善し、保護者支援とはどいった形であるかを検討する。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			・家庭連携加算にて相談の回数が増えた。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>			・現在コロナ感染症に配慮しながら実施検討する。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>				・苦情内容に対して周知されていなかったので迅速に対応し、周知徹底を行う。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>				
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			・外部の来訪がある際には特定できるものは片付けている。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>				
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>				
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>				
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>				
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>				現在、前例がないが今後そのような事例がある場合は保護者に伝えた上で支援を行う
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>				
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。